

1. 長期成長ビジョン

独自開発のArk.3Gを軸に、横並びのコスト競争から技術力重視の経営へ転換します。持続的な成長を実現し、顧客との共創関係を構築することで、社会に不可欠な水晶デバイスの安定供給・環境対応を実現します。

長期成長ビジョン（目指す姿・ビジネスモデル）

- 水晶デバイスの高周波化という技術的ニーズの変化や市場規模の急激な拡大を好機と捉え、高周波化と生産性の向上に対し有効なArk.3Gと呼ぶ新製品を開発した
↓
- 従来の身を削るコスト競争から脱却し、技術力により性能優位性やコスト競争力を向上させる経営に変える
↓
- 業績の向上により、研究開発投資と社員の所得向上を両立させることで、人材に対する訴求力を高め、技術力と人的資本の持続的な成長を実現する
↓
- 高い技術力を背景に、顧客にとって重要な共創パートナーとなることで顧客が抱える潜在的なニーズをより早く発掘し、そのニーズに対するタイムリーな製品開発を行うという循環を構築する
- 安定供給に対応するための増産と、CO2排出量の削減の環境対応という相反する課題を、技術力で解決し企業として成長し続ける

売上成長目標（単体）

- 2030年3月期までに 会社全体の売上高成長率86%
- 2030年3月期までに 会社全体の売上高増加額370億円

売上成長目標（連結）

- 2030年3月期までに グループ全体の売上高成長率72%
- 2030年3月期までに グループ全体の売上高増加額380億円

※基準年（2027年3月期）と比較して算出しています

外発的動機

- 当社が担う水晶デバイスは、半導体とセットで使用する電子部品であり、社会の発展に必要不可欠なキーデバイスと位置づけられる
- 業界内では長らくイノベーションが起きず、価格競争により中国企業のシェアが拡大する傾向が継続してきた
- 5GやAIの普及に伴った通信の高速化、大容量化により、水晶デバイスに求められる性能が高度化（高周波化）してきた。これにより業界内の競争環境が大きく変化する過渡期となっている
- 今後の旺盛な需要拡大に対し、安定的な供給と環境対応の両立が必要

内発的動機

- 製品や製造の差別化が進まないなかで、海外メーカーとの長年に渡る価格競争が繰り広げられ、人材と財務面で疲弊してきた
- 特徴ある製品が生み出されないことで、顧客に対する交渉力が弱く、また顧客側も新しい価値を生み出すための共創を水晶デバイスメーカーに求めなくなっていた

2. 補助事業の概要

高速・大容量通信の需要増加に伴い、高性能かつ低価格な高周波製品の大量供給が必要となっています。当社は10年をかけて開発したArk.3Gの量産化でこの需要に応えます。

補助事業の
背景・目的

過去10年に渡り、技術的に汎用化されたボリュームゾーンの需要は中国や台湾メーカーの旺盛な増産投資により賄われてきた。しかし、通信の高速化、大容量化に伴い、「高度な技術（高周波）が求められる製品」が低価格且つ大量に供給される必要性へと社会的ニーズが変わってきた。このニーズを解決するべく約10年に渡り開発してきたArk.3Gを省スペースで大規模に量産化していくことが、現在当社に求められる社会的な責務となっている。

事業費
(補助額)

79億円
(26億円)

設備投資の
内容

◆フォトリソグラフィ関連装置

概要：水晶ウエハに外形形成や電極形成を行う工程

主要装置：露光機、エッチング装置、スパッタリング装置、レジスト塗布装置、洗浄装置等

◆Ark.3G アセンブリ関連装置

概要：フォトリソグラフィにて加工した3枚の水晶ウエハを接合して、個片化する工程

主要装置：周波数調整装置、接合装置、ダイシング装置、気密検査装置等

◆Ark.3Gを組み込んだ発振器組立関連装置

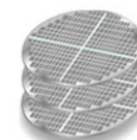
概要：セラミックパッケージにArk.3GとICを実装して、封止を行う工程

主要装置：FCB装置、搭載機、シーム機、電気的特性検査装置

【従来の工程】



【Ark.3G工程】



ウエハ加工

個片化

【労働生産性向上のポイント】

個片化された水晶に対し電極を形成し、一つずつセラミックパッケージに搭載していく従来工法に対し、全てウエハ単位で加工してから個片化する製品設計を水晶デバイスとしては初めて実現したことから、生産性が大きく向上した

目標値

項目	2027年3月期 (基準年度)	2030年3月期 (基準年度+3年後)
労働生産性 (単位：万円/人)	8,275	11,703 (年平均上昇率+12.2%)
従業員1人あたり給与支給総額 (単位：万円/人)	791	929 (年平均上昇率+5.5%)
役員1人あたり給与支給総額 (単位：万円/人)	-	- (年平均上昇率+-%)
補助事業に係る従業員数 (単位：人)	30	110